がん検診の問診票送付にかかる誤送付について

令和5年6月14日に発送したがん検診の問診票について、誤送付する事案が発生いた しました。

ご迷惑をお掛けした皆様に深くお詫び申し上げます。

1. 経緯

令和5年6月19日、当該通知について、がん検診申込者の方から、自身の問診票以外に他の方の問診票が入っているとのご指摘を受け、直ちに調査したところ、誤りが判明した。

2. 調査結果

通知書139通中2件誤送付(うち1件は自身の問診票以外に他の方の問診票が入っていた事案、もう1件は問診票が入っていなかった事案)となった。

3. 誤りの原因

問診票送付の際に、名簿と問診票を確認し、2名で読み合わせをしながら封入し、発送数を確認していたが、封緘前の再確認が不十分であったため、問診票の入れ間違いに気づかなかった。

4. 市の対応

令和5年6月20日中に、対象となった2件について、他の方の問診票を誤送付された 先方については訪問、謝罪及び問診票を回収し、問診票を入れ忘れられた方についても訪問、 謝罪し、問診票の再送付をした。

5. 再発防止策

- ・名簿と問診票の確認の徹底
- ・封緘前に再度問診票の氏名を名簿と照らし合わせ確認する。
- ダブルチェックを徹底する。